

報告第1号 大船渡市公共下水道事業の状況について

1 公共下水道計画の概要

大船渡市の公共下水道は、生活環境の改善及び水質汚濁防止、浸水の防除を目的として、昭和41年度に「大船渡市公共下水道基本計画」を策定し、平成3年度に事業計画の認可を受け既成市街地を中心に事業に着手し、平成6年度から供用を開始しています。

基本計画は、平成27年度における見直しから10年を経過しようとするところであり、この間、人口減少や高齢化の進行に加え、計画区域内における合併処理浄化槽の普及も進んでいることから、これら社会情勢の変化について検証し、今年度、全体計画区域面積を1,137haから921haに変更しました。

また、下水道事業の整備や運営の具体的な方針となる事業計画については、令和7年度が現計画の最終年度となることから、令和8年度以降の計画を定めるため、認可区域の変更等を含めた見直しを進めているところであり、今回の変更により、事業計画期間内における市内の管路整備の完了を目指すこととしております。

2 下水道事業等の進捗状況

令和7年3月末時点では、事業計画面積913haのうち約858haの整備を完了し、事業計画面積に対する整備率は94.0%、全体計画区域面積1,137haに対する整備率は75.4%（見直し後の計画面積921haに対する整備率は93.2%）となっています。

令和7年度においては、主に下船渡分区及び立根分区の未普及区域の解消を目的とした管渠整備を進めております。

また、大船渡浄化センターにおける汚水処理については、官民連携手法による包括的民間委託を実施し、効率的な施設運営と維持管理コストの削減を図っております。

3 汚水処理人口の状況

公共下水道等の普及状況については、令和7年3月末における下水道整備人口は14,377人となり、市の人口31,807人に占める割合は45.2%（下水道人口普及率）となっています。このうち、下水道に接続している人口は11,462人で、水洗化率は79.7%（前年度比：1.0%増）となっています。

なお、当市における汚水処理は、公共下水道事業のほかに漁業集落排水事業と浄化槽設置整備事業（個別処理）の手法があり、漁業集落排水施設は、整備人口941人のうち接続人口は593人、水洗化率は63.0%、浄化槽人口は9,306人となっています。

また、市内全体の汚水処理人口普及率は77.4%、水洗化率は86.7%（前年度比：0.4%増）となっています。

4 公共下水道事業の経営収支の状況（令和6年度決算）

下水道事業の経営にあたっては、人口減少に加え、人件費やエネルギー価格等の高騰により、経営環境が一層厳しくなる中で、将来にわたり安定的に事業を継続していくため、令和4年度に策定した経営戦略に基づき、経営基盤の強化と健全経営の確保に取り組んでいます。

令和6年度は、下水道使用料の改定による自主財源の確保を図っております。

また、水洗化率については、79.7%となり、経営戦略の目標値である80%まであと一步のところまで向上しております。

(1) 収益的収支

事業収益から事業費用を差し引き 72,956,838 円の純損失を計上しました。

単位：円

区分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	対前年度予算比増減
事業収益	913,802,285	957,215,540	△43,413,255
営業収益	255,961,679	208,359,959	47,601,720
営業外収益	656,241,676	711,292,514	△55,050,838
特別利益	1,598,930	37,563,067	△35,964,137

営業収益の主な内訳) 下水道使用料 255,867,860 円

営業外収益の主な内訳) 他会計補助金 293,295,000 円、長期前受金戻入 361,075,107 円

特別利益の主な内訳) 過年度損益修正益 1,598,930 円

区分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	対前年度予算比増減
事業費用	986,759,123	1,026,031,566	△39,272,443
営業費用	886,555,792	880,792,906	5,762,886
営業外費用	100,109,911	104,005,006	△3,895,095
特別損失	93,420	41,233,654	△41,140,234

営業費用の主な内訳) 包括運営費 153,828,729 円、減価償却費 661,985,732 円

営業外費用の主な内訳) 支払利息 99,990,693 円

特別損失の主な内訳) 過年度損益修正損 93,420 円

(2) 資本的収支(税込み)

資本的収入(翌年度に繰り越される支出の財源に充当する額 27,536,000 円を除く)が資本的支出に対して不足する額 234,557,715 円は、当年度分消費税等資本的収支調整額 24,960,954 円及び損益勘定留保資金 209,596,761 円で補てんしました。

単位：円

区分	予算額	決算額	対予算比増減
資本的収入	1,365,592,000	1,019,165,900	△346,426,100
企業債	783,600,000	558,400,000	△225,200,000
他会計出資金	188,274,000	188,274,000	0
国庫補助金	381,720,000	260,300,000	△121,420,000
負担金	11,998,000	12,191,900	193,900

区分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	1,626,219,200	1,207,994,730	407,328,700	10,895,770
建設改良費	978,539,200	560,315,845	407,328,700	10,894,655
企業債償還金	647,679,000	647,678,885	0	115
基金積立金	1,000	0	0	1,000

(3) 経営戦略の達成状況

令和6年度の決算について、大船渡市下水道事業経営戦略(改訂版)に定めた投資財政計画との比較、設定した目標値の達成状況は次のとおりとなりました。

① 収益的収支の状況

収益的収支について、令和6年度は「65,492,000 円」の純損失を見込んでおりましたが、

決算額は「72,956,838円」の純損失となり、経営戦略における見込みより「7,464,838円」の収支のマイナスとなりました。営業費用を「48,360,694円」削減した一方で、企業債利息の利率見直しによって営業外費用が「11,414,138円」増加したこと、資本費平準化債の拡充によって他会計補助金が減額となったこと等による営業外収益「39,703,027円」の減収が主な要因となっております。

② 目標値の達成状況

経営戦略では、4つの経営指標等の目標値を設定しており、その達成状況は次のとおりとなりました。なお、漁業集落排水事業における達成状況につきましても参考のために併記しております。

項目	目標値	令和6年度 実績	摘要
経常収支比率の改善	経常収支比率 100%	公共 92.45% 漁排 89.26% 全体 91.99%	経営戦略における令和6年度の設定値である「93.65%」を下回りました。
経費回収率の改善	令和14年度において、類似団体平均以上	公共 89.36% 漁排 39.99% 全体 85.96%	令和6年度の類似団体平均が未公表のため、比較できませんが、令和5年度の累計平均「75.41%」*を上回りました。
水洗化率	80%以上	公共 79.7% 漁排 63.0%	公共下水道、漁業集落排水それぞれについては、目標値を下回ったものの、令和5年度からは上昇しました。
整備進捗率	公共 91%以上	75.46%	令和6年度末の整備済み面積は857.95haであり、計画面積1,137haに対する整備進捗率は75.46%となりました。

* 公共下水道事業における類型平均。漁業集落排水事業の類似団体平均は「46.45%」。

報告第2号 令和7年度公共下水道事業の実施状況について

1 社会資本整備総合交付金事業及び防災安全交付金事業

(1) 令和6年度繰越事業（407,328,700円）

●補助事業（317,783,100円）

●単独事業（89,545,600円）

番号	工事名	工事場所	工事内容	備考
R6-1	下平第345号外枝線工事	大船渡町字 下平地内外	開削工 L=705m 推進工 L=65m	完了（R7.6月）
R6-2	下平第316号外枝線工事	大船渡町字 下平地内外	開削工 L=610m	完了（R7.5月）
R6-3	岩脇第118-2号外枝線工事	立根町字 岩脇地内外	開削工 L=29.3m 推進工 L=166.7m	完了（R7.12月）
R6-4	堀之内第116-2号外枝線工事	立根町字 堀之内地内外	開削工 L=6m 推進工 L=108.6m	完了（R7.12月）
R6-5	宮野地区下水道舗装本復旧工事	猪川町字 宮野地内外	A=2,967 m ²	完了予定（R8.3月）

(2) 令和7年度事業（469,771,000円）

●補助事業（378,382,000円）

●単独事業（91,389,000円）

番号	工事名	工事場所	工事内容	備考
R7-1	砂子前第299号外枝線工事	大船渡町字 砂子前地内	開削工 L=716m 推進工 L=20m	完了予定（R8.3月）
R7-2	下船渡第256-2号外枝線工事	大船渡町字 下船渡地内	開削工 L=631m 推進工 L=15m	完了予定（R8.3月）
R7-3	大船渡中央幹線第13号外枝線工事	立根町字 岩脇地内外	開削工 L=147m 推進工 L=160m	完了予定（R8.3月）
R7-4	砂子前地区下水道舗装本復旧工事	大船渡町字 砂子前地内	舗装工 A=4,550 m ²	完了予定（R8.1月）
R7-5	赤崎地区外下水道舗装本復旧工事	赤崎町字 後ノ入地内外	舗装工 A=2,515 m ²	完了予定（R8.3月）
R7-6	下船渡幹線第214-2号外枝線工事	大船渡町字 下船渡地内	開削工 L=152m	完了予定（R8.3月）
R7-7	大船渡市公共下水道事業計画変更 外業務	整備予定区域及び目標年次等の見直し		完了予定（R8.3月）
R7-8	内水浸水想定区域図作成業務	内水浸水想定区域の設定		完了予定（R8.3月）

報告第3号 令和8年度公共下水道事業予算及び事業計画について

1 社会資本整備総合交付金事業

(1) 全体事業費 812,000,000 円

●補助事業 612,000,000 円

・管渠整備費 612,000,000 円

●単独事業 200,000,000 円

番号	工 事 名	工事場所	工事内容	備 考
R8-1	砂子前第 297 号外枝線工事	大船渡町字 砂子前地内	開削工 L=583m	
R8-2	下船渡第 248 号外枝線工事	大船渡町字 下船渡地内外	開削工 L=459m	
R8-3	下船渡幹線第 213 号外枝線工事	大船渡町字 下船渡地内外	推進工 L=28m 開削工 L=420m	
R8-4	大船渡中央幹線第 14-2 号外枝線工事	立根町字 岩脇地内外	推進工 L=120m 開削工 L=150m	
R8-5	堀之内第 116-1 号外枝線工事	立根町字 堀之内地内外	推進工 L=174m 開削工 L=52m	電線共同溝関連
R8-6	堀之内第 115-2 号外枝線工事	立根町字 堀之内地内外	開削工 L=107m	電線共同溝関連
R8-7	田ノ上第 227 号工事	立根町字 岩脇地内外	開削工 L=118m	道路改良関連
R8-8	砂子前地区外下水道舗装本復旧工事	大船渡町字 砂子前地内	舗装工 A=6,500 m ²	
R8-9	中井沢地区外下水道舗装本復旧工事	赤崎町字 中井沢地内外	舗装工 A=5,600 m ²	
R8-10	下水道情報デジタル化業務	維持管理情報のデジタル化		
R8-11	立根分区下水管渠修正設計業務	基本計画変更に伴う路線計画の修正		

3 公共下水道事業予算

(1) 収益的収支

事業収益から事業費用を差し引き 31,778,000 円の当期純損失を予定しており、前年度比較で 36,716,000 円の収支の改善を見込んでいます。

単位：円

区 分	R 8 予算額	R 7 予算額	対前年度比増減
事業収益	1,112,955,000	1,057,183,000	55,772,000
営業収益	297,540,000	289,962,000	7,878,000
営業外収益	815,415,000	767,221,000	48,194,000

営業収益の主な内訳) 下水道使用料 297,448,000 円

営業外収益の主な内訳) 他会計補助金 395,541,000 円、長期前受金戻入 373,282,000 円

区 分	R 8 予算額	R 7 予算額	対前年度比較増減
事業費用	1,100,195,000	1,092,354,000	7,841,000
営業費用	984,072,000	985,907,000	△1,835,000
営業外費用	155,122,000	105,446,000	9,676,000
特別損失	1,000	1,000	0
予備費	1,000,000	1,000,000	0

営業費用の主な内訳) 包括運営費 184,414,000 円、減価償却費 686,038,000 円

営業外費用の主な内訳) 支払利息 115,121,000 円

(2) 資本的収支

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 307,329,000 円は、当年度分消費税等資本的収支調整額 44,375,000 円及び損益勘定留保資金 262,954,000 円で補てんします。

単位：円

区 分	R 8 予算額	R 7 予算額	対前年度比増減
資本的収入	1,225,020,000	1,127,928,000	97,092,000
企業債	748,800,000	625,100,000	123,700,000
他会計出資金	162,175,000	175,434,000	△13,259,000
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
負担金	14,045,000	27,394,000	△13,349,000

区 分	R 8 予算額	R 7 予算額	対前年度比増減
資本的支出	1,532,349,000	1,415,190,000	117,159,000
建設改良費	839,478,000	746,598,000	92,880,000
企業債償還金	692,871,000	668,591,000	24,280,000
基金積立金	0	1,000	△1,000